



みよし剛史



塩沢みつえ

発行：日本共産党
福山市議会議員団
津之郷町津之郷 970-1
084-952-2662

保育料見直し案を9月提案へ

放課後クラブを値上げか

市は、保育料・延長保育

料・放課後児童クラブ利用料

の適正化を進めるため、4月

から「福山市保育サービスの

利用と負担の適正化専門家

会議」を開催し、有識者から

意見聴取を行っていました

が、8月に行われた会議を最

後に、9月中旬には見直し案

を議会に報告する考えであ

ることを明らかにしました。

有識者会議が結論 放ク値上げ「妥当」

市の少子化対策の一環と

して、子育て家庭の経済的負

担の軽減に向け、第1子の保

育料の引き下げる考えを明

らかにしていましたが、同時

に放課後児童クラブ利用料

の引き上げも検討課題とし

ていました。

21日に行われた民生福祉

委員会では、有識者会議によ

る意見の取りまとめが報告

され、料金見直しについて、

①第一子保育料は、「他都市

と比べて相対的に高いため、

一定程度引き下げるべき」、

②延長保育料は、「現行の1

時間当たり300円は妥

当」、③放課後児

童クラブ利用料は、

「他都市の状況を

踏まえて適正な料

金に引き上げるべ

き」としました。

ただし、放課後

児童クラブについ

ては、「サービス内

容の充実の視点も

持つべき」との意見

も付言しました。

放課後児童クラブの利用

状況については過密状況が

ねてから問題視されており、

アンケート調査においても施

設環境の改善を求める意見

が多く寄せられていました。

塩沢市議は、「根本の質的

改善が行われていない。改善を

抜きにして利用料引き上げは

認められない」と値上げの見

送りを求めました。

値上げは子育て支援施策

の水準を後退させるものにほ

かならず、少子化対策が求め

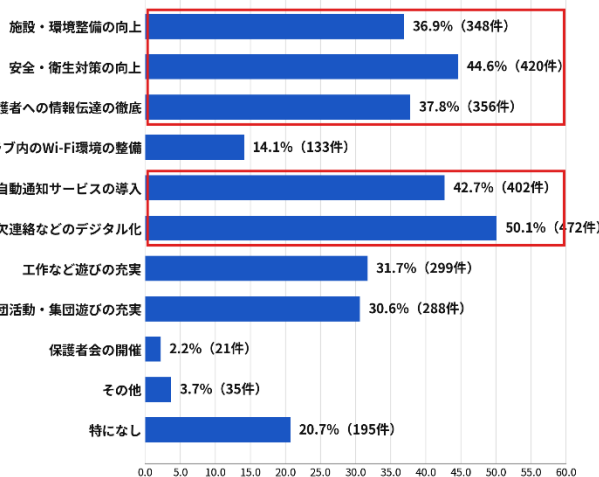
られている中で大きな矛盾を

生じさせるものです。

(適正化検討専門家会議資料より作成)

就学前児童の保護者

2022年度福山市実施
「開設時間延長に関する保護者アンケート調査」



県内半導体分野に巨額投資計画

地域の軍事産業化の危険

新たな政府の骨太方針で

は、今後の成長戦略として、

経済安全保障と深く結びつ

いている17の産業を重点戦

略分野と位置付け、40年ま

でに370兆円規模の成長

投資を行う、地域未来戦略

を打ち出しました。

7月31日の地域未来戦

略の会合では、各地に重点

分野を集約する「戦略産業

クラスター計画」を公表し、

広島県を半導体分野の集積

地域に選定しました。

半導体に3.2兆円 大企業にバラマキ

計画では、東広島市に立

地する米国の半導体大手マ

イクロンの製造工場を中核

に、福山市と呉市を周辺集

積地域としています。

福山市においては、フォ

ックスコン、ロウツエ、エ

ア・リキードなどの半導体

サプライチェーン企業が立

地しており、それぞれの企業

が増設等の投資を行っている

ことや、市営産業団地の整

備検討、市立大学の情報工

学部新設、エフピコRim2

階のオフィス整備などの計

画が進められていることも

選定の理由としています。

県内クラスター計画によ

る投資額は40年までに3.2兆

円、4500人の雇用創出が

目標とされました。

軍事優先の投資で

地域産業壊す危険

戦略17分野はいずれも軍

事転用が可能な産業で、計

画の本質は日本の軍事産業

の基礎づくりが狙いであり、

地域経済の軍事化につなが

るものにほかなりません。

21日の文教経済委員会

は新たな産業振興の実行計

画案が報告されましたが、計

画策定の経過において国の

成長戦略についての議論は

行われておらず、選定に市が

積極的に関わった経過もあ

りませんでした。特定の分野

に巨額の投資

を集中させる

ことは、歪んだ

地域経済を生

み出しかねず

危険です。

地域の軍事

産業化と地域

産業を壊しか

ねない2重の

危険をはらむ

ものです。